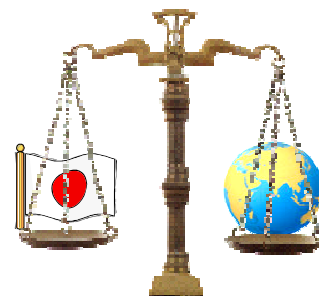


第2回 司法通訳技能検定試験

(法廷通訳技能検定試験 2010)

裁判所や警察署を中心とした司法の場での通訳には法律の知識と法律用語の正確な通訳が必要とされる。司法通訳技能検定は、裁判所で行われる裁判での通訳、警察署等で行われる取り調べの際の通訳、弁護士と被疑者・被告人が接見する際の通訳など司法の場での通訳に必要な能力の持主であることの証明となる。



受験資格	誰でも受験できる。 ※ただし、1級は2級に合格している者に限る。
試験内容	<p>【4級】 ①日常用語、法律用語等の語彙 ②法律知識問題(初級) ③法律文書の翻訳 ④リスニング(接見の場面での部分通訳筆記)</p> <p>【3級】 ①日常用語、法律用語等の語彙 ②法律知識問題(中級) ③通訳場面の部分翻訳 ④リスニング(裁判又は接見の場面での逐次通訳筆記)</p> <p>【2級】 ①日常用語、法律用語等の語彙 ②法律知識問題(上級) ③通訳場面の部分翻訳 ④リスニング(裁判の場面での逐次通訳筆記)</p>
試験言語	一般言語(中国語、韓国語、英語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タイ語) 少数言語(上記言語以外の言語)
申込期間	少数言語: H22年7月16日(金) ~ H22年8月15日(日) 一般言語: H22年8月16日(月) ~ H22年9月15日(水)
申込方法	メール添付 or FAX + 郵送 info@j-law-interpret.com
試験期日	2010年11月20日(土)
試験地	東京
受験料	「4級」 5,800円、「3級」 6,800円、「2級」 9,800円、「1級」(本年度は実施しません)
合格率	

お問合せ先

「司法通訳技能検定(法廷通訳技能検定)」試験実施委員会
〒106-0032 東京都港区六本木 3-4-5-205
一般社団法人 日本司法通訳士連合会(JLIA) 内
TEL 03-5545-5666 URL=<http://www.j-law-interpret.com>